

八峰コミスク通信

地域と学校の連携・協働
地域の皆さんと学習した各校の活動を紹介します

八峰中学校

二年生 職場体験 (五月二十四日)

二年生は、八峰町と能代市の事業所や公共施設十九か所に分かれて体験を行いました。町内の受け入れ先では、しいたけ農家での仕分け作業や、子ども園で保育士さんの仕事などを体験していました。

二年生は、体験センターで宿泊研修を行っており、二十五日には午前中、薬師山登山を行い、午後からはシーカヤックを楽しみました。



幼・中連携の避難訓練 (六月八日)

地震を想定した避難訓練が行われました。今回の避難訓練には、ポンポコ子ども園の園児の皆さんも参加しました。中学校から田中小公園へ避難する途中、峰栄館前で中学生と子ども園児が合流し、三年生が園児一人ずつと手をつないで、公園まで一緒に避難しました。



令和5年度
第5号
R5/6/16
CSディレクター
三浦

中学生は、やさしく声をかけながら、園児と一緒に避難場所に移動しました。万が一の場合に備えて連携した訓練は、とても有意義だと感じました。



八森小学校

人権の花苗植栽 (六月二日)

町の人権擁護委員四名と、イメージキャラクターの「人権マモる君」が参加しました。

小雨模様のため、体育館で開会式を行いました。代表児童が「人権の花、やさしさの花を咲かせ続けられるよう頑張りたい。」とあいさつをしました。

縦割り班になり、上級生と下級生が協力して、ベゴニアとマリーゴールドの苗を植えました。

プランターに植え終わった後、縦割り班ごとに、人権擁護委員の皆さん、人KENまもる君と記念撮影をしていました。



さつまいも苗植え (六月十二日)

全校児童と、八森子ども園の年長さん十二名が、学校の農園で、サツマイモの苗植えを行いました。JA女性部と地域ボランティアの方七名が



峰浜小学校

二年生 ひまわり種まき (六月八日)

国道沿いのヒマワリ園で、水沢保全会主催の種まき作業が行われ、保夫会の方々と地域の皆さん合わせて十名の方がお手伝いしてくださいました。

福司会長さんの激励の後、記念撮影をし、さっそく種まき作業を始めました。ペアになり、大人の方が間隔を取って空けてくれた穴に、ヒマワリの種をまき、土をかぶせていきました。汗ばむくらい暑い晴天の下、元気に作業に取り組んでいました。



苗植えの指導と手伝いをしてくださいました。植え方を教えてもらった後、縦割り班で、苗植えに取りかかりました。大人の人に手伝ってもらい、上級生が、一年生や園児のお世話をしながら苗を植え、一面のさつまいも畑が出来上がりました。



四年生 カミツレ摘み体験 (六月八日)

ふれあい農園のカミツレ



ツレ畑で、摘み取り体験を行いました。地域おこし協力隊の山田さん夫妻がお手伝いをしてくださいました。一面に白い花を咲かせたカミツレの中から、頭花の中心が大きく育ったものを選び、摘み取りました。短時間で摘み取りましたが、皆さんの花を摘み取りました。